

雨と私たちの暮らし

近年、豪雨災害は激甚化し多大な被害をもたらしています。災害をもたらす豪雨はいかにして生じるのか。私たちはそれにどう備えればよいのか。いつ直面するかわからない豪雨災害に対して理解を深め、それに即した生活を形成していく営みを検討してみましよう。

令和5年 4月21日(金)
18:30~20:00 (開場18:00)

防災研究所 教授

中北 英一 (なかきた えいいち)



気候変動が豪雨に及ぼす影響と適応

気候変動によって台風や梅雨豪雨、そしてそれらによる災害はどのようになって行くのでしょうか？気候変動適応として私たちはそれらにどう対応して行けばいいのでしょうか？科学や治水というものの考え方をベースにお話しします。

令和5年 4月26日(水)
18:30~20:00 (開場18:00)

防災研究所 教授

川池 健司 (かわいけ けんじ)



豪雨災害時に起こること、できること

近年、国内外で豪雨災害が頻発していますが、自分の身のまわりに災害が起こったときでも被害にあわないためには適切な対応が必要です。豪雨災害時にはどのようなことが起こるのか、またどのように備えるべきなのか、考えてみましょう。

会場

京都大学国際科学イノベーション棟5階
シンポジウムホール (京都府京都市左京区吉田本町)

申込方法

京都大学ホームページよりお申込みください

京都大学春秋講義

検索

※オンデマンド配信のご視聴は申込み不要です。

問合せ先

京都大学総務部渉外課

電話 075-753-2606

メール event@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp

定員

各講義273名(先着順)

申込期間

各講義1週間前まで

京大 YouTube



後日 YouTubeにて
オンデマンド配信あり

※当日のライブ配信は行いません。



参加費
無料

注意書き

- ・新型コロナウイルス感染拡大状況を踏まえ、中止や内容を変更しての開催となる場合があります。
- ・お預かりした個人情報は、本イベントの開催にかかる企画以外の目的では一切使用しません。
- ・開始後30分以上経過してからのご入場はお断りする場合がございます。